



令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年11月6日

上場会社名 株式会社UEX

上場取引所 東

コード番号 9888 URL <https://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 秀高 雅紀

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 令和2年11月10日

配当支払開始予定日

令和2年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	23,911	9.4	187	65.8	172	68.9	56	83.8
2年3月期第2四半期	26,386	11.2	548	30.4	554	35.7	347	46.4

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 103百万円 (71.9%) 2年3月期第2四半期 366百万円 (40.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	5.11	
2年3月期第2四半期	31.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第2四半期	38,431	12,590	31.4
2年3月期	42,182	12,734	28.9

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 12,063百万円 2年3月期 12,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		5.00		21.00	26.00
3年3月期		3.00			
3年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 令和2年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 6円00銭

(注) 令和3年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	16.7	600	46.0	550	50.4	300	56.8	27.22
	~ 53,000	~ 6.1	~ 750	~ 32.5	~ 700	~ 36.8	~ 400	~ 42.4	~ 36.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	12,000,000 株	2年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	980,535 株	2年3月期	980,535 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	11,019,465 株	2年3月期2Q	11,019,465 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、依然として新型コロナウイルス感染症が社会及び経済に大きな影響を与えております。緊急事態宣言解除後、段階的に社会・経済活動が再開され、足元では個人消費に回復の兆しが見られるものの、企業活動においては依然として先行きが不透明なことから、業種・業態によってはなお深刻な影響を受けております。また、世界経済についても、新型コロナウイルス感染症の影響により減速傾向が続いており予断を許さない状況となっております。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により各分野において設備投資の延期や中止が見られ、需給は大幅に悪化しました。ステンレス鋼市況は引き続き弱含みの展開となり、国内流通マーケットは極めて厳しい環境となりました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、引き続き在庫販売に重点をおいた営業を推進するとともに、加工品を中心とした高付加価値商品やチタン販売にも取り組みましたが、営業活動が制限される中、需要の減退により販売数量が大幅に減少したことにより、売上高は前年同期に比べ9.4%減少の23,911百万円となりました。営業利益は、売上数量の伸び悩みに加え、販売費及び一般管理費が増加したことから、前年同期に比べ65.8%減少の187百万円、経常利益は68.9%減少の172百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は83.8%減少の56百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

U E X単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売価格は3.7%上昇したものの販売数量が18.8%減少したことに加え、連結子会社においても店売り販売や半導体関連向けが低調に推移したこと等により販売数量が減少したため、売上高は前年同期に比べ9.9%減少の22,989百万円となりました。また、売上総利益率は上昇したものの販売量が大幅に減少したことに加え、販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は前年同期に比べ78.9%減少の94百万円となりました。

当事業におきましては、引き続き在庫販売に重点をおいた営業活動を進めてまいりますとともに、昨年加入した連結子会社とのシナジー効果創出を目指します。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンの拡販にも積極的に注力してまいります。一方で、業務の効率化、営業活動の活性化に取り組んでまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売事業及び中国における造管事業ともに新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたことから低調に推移し、売上高は前年同期に比べ5.6%減少の497百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え国内工場において修繕費の計上があったこと等により、前年同期に比べ50.8%減少の44百万円となりました。

中国造管事業におきましては、引き続き新規需要家の開拓が課題と認識しております。既存顧客の深掘りに加えて中国に進出している日系企業を中心に営業活動を展開し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当第2四半期は、第3四半期に計上予定であった大型物件の一部を9月に納入したこと等により、売上高は前年同期に比べ25.7%増加の425百万円、営業利益は前年同期に比べ5.3倍の48百万円を計上しました。

当事業におきましては、顧客基盤の拡大と安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社との連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、売上高の減少に伴い売上債権が減少したこと、商品及び製品の減少などにより、前連結会計年度末に比べ3,751百万円減少し、38,431百万円となりました。

(負債)

負債合計は、短期借入金が増加したものの、仕入債務の減少などにより、前連結会計年度末に比べ3,607百万円減少し、25,841百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上56百万円がありましたが、剰余金の配当231百万円などにより、前連結会計年度末に比べ145百万円減少し、12,590百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上160百万円、売上債権の減少3,029百万円などがありましたが、仕入債務の減少4,036百万円などにより、179百万円の支出（前年同期は160百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出244百万円などにより、281百万円の支出（前年同期は2,279百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額232百万円及び短期借入金の純増減額441百万円などにより、228百万円の収入（前年同期は3,167百万円の収入）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から257百万円減少し、4,400百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の通期連結業績につきましては、令和2年10月19日に公表しました「令和3年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,656,715	4,399,974
受取手形及び売掛金	11,444,397	9,182,943
電子記録債権	2,958,317	2,181,275
商品及び製品	11,649,175	11,247,334
仕掛品	59,950	61,463
原材料及び貯蔵品	72,099	67,711
その他	268,123	261,199
貸倒引当金	△4,849	△3,814
流動資産合計	31,103,928	27,398,084
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,796,649	5,796,649
その他(純額)	1,988,862	2,019,275
有形固定資産合計	7,785,511	7,815,924
無形固定資産		
のれん	959,517	883,766
その他	458,103	429,027
無形固定資産合計	1,417,620	1,312,793
投資その他の資産		
投資有価証券	944,334	1,013,873
長期滞留債権	128,114	127,964
繰延税金資産	398,910	378,176
その他	532,001	511,964
貸倒引当金	△128,114	△127,964
投資その他の資産合計	1,875,245	1,904,013
固定資産合計	11,078,376	11,032,730
資産合計	42,182,304	38,430,814
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,907,938	6,804,316
電子記録債務	7,986,801	6,094,277
短期借入金	5,371,881	6,124,477
未払法人税等	124,971	104,151
引当金	373,150	285,908
その他	633,404	608,306
流動負債合計	23,398,144	20,021,435
固定負債		
長期借入金	4,093,794	3,821,188
再評価に係る繰延税金負債	737,630	737,630
引当金	98,030	100,772
退職給付に係る負債	1,018,532	1,065,942
資産除去債務	25,398	25,407
その他	76,675	68,898
固定負債合計	6,050,059	5,819,837
負債合計	29,448,202	25,841,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,676	1,058,676
利益剰余金	8,151,538	7,976,412
自己株式	△244,502	△244,502
株主資本合計	10,477,862	10,302,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,034	274,983
繰延ヘッジ損益	793	250
土地再評価差額金	1,444,364	1,444,364
為替換算調整勘定	△26,565	△33,705
退職給付に係る調整累計額	80,711	74,261
その他の包括利益累計額合計	1,733,336	1,760,154
非支配株主持分	522,903	526,653
純資産合計	12,734,101	12,589,542
負債純資産合計	42,182,304	38,430,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	26,385,531	23,911,065
売上原価	22,669,968	20,416,998
売上総利益	3,715,562	3,494,067
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	968,200	1,112,269
賞与引当金繰入額	362,723	251,288
退職給付費用	59,573	64,092
荷造運搬費	475,097	498,604
その他	1,302,261	1,380,592
販売費及び一般管理費合計	3,167,854	3,306,844
営業利益	547,708	187,223
営業外収益		
受取利息	3,532	5,567
受取配当金	25,556	21,833
受取賃貸料	12,809	22,918
持分法による投資利益	32,654	—
助成金収入	—	25,850
その他	17,478	7,249
営業外収益合計	92,028	83,417
営業外費用		
支払利息	41,642	55,768
手形売却損	12,822	11,819
為替差損	28,811	28,969
その他	2,420	1,631
営業外費用合計	85,696	98,186
経常利益	554,040	172,454
特別利益		
固定資産売却益	1,955	1,950
投資有価証券売却益	808	—
段階取得に係る差益	15,363	—
その他	4,485	—
特別利益合計	22,610	1,950
特別損失		
固定資産除却損	1,264	1,915
会員権評価損	—	12,400
特別損失合計	1,264	14,315
税金等調整前四半期純利益	575,386	160,089
法人税、住民税及び事業税	193,266	80,943
法人税等調整額	16,594	3,980
法人税等合計	209,860	84,923
四半期純利益	365,526	75,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,366	18,883
親会社株主に帰属する四半期純利益	347,160	56,283

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
四半期純利益	365,526	75,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,909	41,878
繰延ヘッジ損益	559	△543
為替換算調整勘定	△3,922	△7,140
退職給付に係る調整額	661	△6,450
その他の包括利益合計	206	27,745
四半期包括利益	365,732	102,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346,685	83,100
非支配株主に係る四半期包括利益	19,047	19,811

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	575,386	160,089
減価償却費	153,916	200,186
のれん償却額	25,250	75,751
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25,405	△1,185
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,601	△84,243
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,018	38,113
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△3,403	△258
受取利息及び受取配当金	△29,087	△27,400
支払利息及び手形売却損	54,464	67,587
持分法による投資損益 (△は益)	△32,654	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	△15,363	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,955	△1,950
固定資産除却損	1,264	1,915
会員権評価損	—	12,400
投資有価証券売却損益 (△は益)	△808	—
為替差損益 (△は益)	14,021	20,644
売上債権の増減額 (△は増加)	3,575,415	3,029,334
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△437,636	403,675
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,246,003	△4,036,201
未収消費税等の増減額 (△は増加)	18,132	10,027
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△156,103	106,523
その他	△182,237	△51,895
小計	290,779	△76,886
利息及び配当金の受取額	29,087	27,400
利息の支払額	△43,544	△58,021
手形売却に伴う支払額	△12,822	△11,819
法人税等の支払額	△423,940	△59,696
営業活動によるキャッシュ・フロー	△160,440	△179,022
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△187,615	△243,563
有形固定資産の売却による収入	2,001	2,116
無形固定資産の取得による支出	△310,255	△42,453
投資有価証券の取得による支出	△8,378	△7,763
投資有価証券の売却による収入	4,768	—
貸付けによる支出	△225	—
貸付金の回収による収入	2,065	1,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,732,732	—
その他	△48,412	9,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,278,783	△280,941

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,567,608	440,525
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△156,822	△159,970
配当金の支払額	△307,905	△231,598
非支配株主への配当金の支払額	△32,296	△16,061
リース債務の返済による支出	△3,728	△4,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,166,857	228,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,415	△25,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	711,220	△256,741
現金及び現金同等物の期首残高	3,376,591	4,656,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,087,811	4,399,974

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼その 他金属材料の販売 事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	25,521,167	526,317	338,047	26,385,531
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	199,038	81,506	—	280,544
計	25,720,205	607,823	338,047	26,666,075
セグメント利益	447,756	89,984	9,163	546,902

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	546,902
セグメント間取引消去	806
四半期連結損益計算書の営業利益	547,708

II 当第2四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼その 他金属材料の販売 事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	22,989,114	497,035	424,916	23,911,065
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	252,046	39,467	90	291,603
計	23,241,159	536,503	425,006	24,202,667
セグメント利益	94,408	44,288	48,169	186,866

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	186,866
セグメント間取引消去	357
四半期連結損益計算書の営業利益	187,223